

令和4年度
佐世保市立図書館事業報告

佐世保市立図書館

令和4年度 事業報告

(令和4年度概況)

図書館は、市民の自主的な学習を支援し、課題を解決する地域の情報拠点、次世代を担う子どもたちをはじめとするすべての市民の豊かな読書活動の拠点としての取組みを推進するとともに、市民に親しまれ、人が交流する拠点施設としての役割を担っております。

このことを踏まえ、佐世保市立図書館は、令和2年3月に「佐世保市立図書館運営方針」を策定し、『知に出会い、人が集い、学べる図書館～市民とともに育つ図書館～』を基本理念として掲げ、「佐世保市教育振興基本計画（第3期）」においても、教育施策の「生涯学習・生涯スポーツの充実」を担う様々な取組みを推進してまいりました。

令和4年度は、依然として新型コロナウイルス感染症の拡大が続くなか、感染症予防対策を講じた各種サービスを行うとともに、中止していた事業（「おはなし会」「おたのしみ会」など）や縮小開催を余儀なくされるイベントなどについて、感染症対策を十分行いながら実施することで、図書館本来の賑わいを取り戻す取組みを行いました。

また、子どもの読書活動推進については、「第三次佐世保市子ども読書プラン」に基づき、子どもたちの年齢に応じ、本と触れ合うことによって、本の楽しさを発見し、身近に読書に親しめる取組みとして、「スマート・スクール・SASEBO構想」に基づくタブレットを利用し、児童・生徒専用ポータルサイト「Eduポータル」に図書館情報を掲載するなど、広報・啓発に努めました。

加えて、子どもたちが主体的に情報を選択し、自分の考えをまとめ、人に伝えることができるよう、ブックスタート、学校等支援、図書館を使った調べる学習コンクールなど、引き続き実施いたしました。

貸出者数（延数）と貸出冊数については、前年度と比較してそれぞれ8,330人、44,235冊の減となっているものの、年間利用者数について、27,108人の増となっており、新型コロナウイルス感染症が流行した令和2年度から比べると改善傾向にあります。

インターネット蔵書検索利用件数が年々増加していることから、令和2年9月に開始した蔵書検索サービス「サボンサーチ」及び令和3年10月から開始した電子図書館サービスについて、感染症拡大の状況でインターネットを活用した図書館利用のニーズが高まっています。

■主な利用実績

項目	令和3年度	令和4年度	増減
年間利用者数	218,366人	245,474人	27,108人
貸出者数（延数）	204,968人	196,638人	▲8,330人
貸出冊数	882,707冊	838,472冊	▲44,235冊
インターネット蔵書検索利用件数	802,609件	821,348件	18,739件

主要事業

(1) 一般室

事業名	実施日・会場等	実施状況	参加人数等	備考
上映会	毎週水曜日(49回 開催) 視聴覚室	金曜日の上映会を再開。コロナのレベルに応じプログラム・座席数を変更しながら開催。	1,057人 平均22人	・昨年度実績 383人 平均14人
	毎週金曜日(28回 開催) 視聴覚室		922人 平均19人	・昨年度実績 337人 平均12人
ビブリオバトル (オンライン開催含む。)	5月28日(土)	オンライン開催	11人	・昨年度実績 8人 8人 30人
	11月13日(日)	長崎国際大学+オンライン開催	40人	
	2月4日(土)	視聴覚室(上映)	6人	
図書館活用講座	6月25日(土)	図書館HPの検索のコツやコンテンツの紹介、自宅でも使える便利なデータベースやデジタル資料の紹介などをオンラインで実施。	19人	スマートフォンやパソコンで気軽に受講し楽しめるよう構成。 ・昨年度実績 受講7人 見学4人
一般室展示	通年	一般室内の3コーナーで、職員が持ち回りで所蔵図書をテーマごとに紹介した。	展示3コーナーで計30件	季節や行事等にあわせながら、タイムリーな紹介。
特別展示	通年	本市各課ほか、希望があったもの(テーマを設定してパンフレット等を準備)を、コーナーを設置して展示。	12件	国立がん研究センター巡回展など。

(2) 児童室

事業名	実施日・会場等	実施状況	参加人数等	備考
おはなし会	毎週日曜日（19回開催） おはなしの部屋	絵本の読み語りや手遊び、パネルシアターなどを行った。	199人 平均10人	昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
おたのしみ会	毎月第一日曜日（7回開催） おはなしの部屋	本の紹介、折り紙や工作などを行った。	65人 平均9人	昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
赤ちゃん向けおはなし会「いないいないばあ」	毎週木曜日（43回開催） おはなしの部屋 児童室中央フロア	絵本の読み語りや手遊び、パネルシアターなどを行った。	720人 平均16人	・昨年度実績 26回実施 439人 平均16人
ブックスタート	4ヶ月児健診日（48回実施） 中央・東部・宇久保健福祉センター 江迎・小佐々支所	4ヶ月児健診会場において、ブックスタートパック（絵本やおすすすめ絵本リストなど）を渡し、図書館のご案内を行った。	1,606人 平均33人	・昨年度実績 42回実施 1,509人 平均35人
第6回図書館を使った調べる学習コンクール	7月～9月 市内小学校・義務教育学校に通学する児童	コンクールを開催し、市内全小学校へポスター、チラシを作成・配布し募集を行った。	応募作品 71点	・昨年度実績 33点
図書館を使った調べる学習講座	7月18日（月祝） 7月24日（日） 7月30日（土） 7月31日（日） 8月6日（土）	百科事典や図鑑の使い方、調べるテーマの決め方などについてオンライン講座を行った。	低学年18人 中学年17人 高学年10人	・昨年度実績 低学年10人 中学年6人 高学年3人
みつけて！クリスマス	12月24日（土） 児童室	初級編（小さい子向け）と上級編（小学生向け）の2種類のクイズを行った。	126人	・昨年度実績 136人
学校等支援	通年	授業支援のための資料貸出、ブックトーク等を行った。	481件	・昨年度実績 582件
児童展示コーナー	通年	季節や行事に関連した展示や、職員による企画展示を実施した。		

(3) 郷土資料室

事業名	実施日・会場等	実施状況	参加人数等	備考
夏休み郷土学習教室	7月31日(日) 福井洞窟 福井洞窟ミュージアム	児童をはじめとした参加者に対し、郷土史跡の現地解説を行った。	21人	・昨年度実績 21人
児童・生徒の郷土研究発表会	11月19日(金)	児童・生徒が、郷土に関して夏休みなどを利用して調べた成果について発表を行った。	31人	昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
郷土研究所の公開発表会	2月18日(土)	研究員・研究客員が、日ごろの成果について発表を行った。	39人	昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
市民ギャラリー展示会	通年 中2階市民ギャラリー展示会コーナー	芸術文化活動などの発表の場として、絵画等の展示を行った。	12回実施	チラシ等で出展者の募集等を行い、活用に努めた。
郷土展示コーナー	通年	毎月テーマを決めた展示を行い、資料等の紹介を行った。	12回実施	初めて郷土資料室を訪れた方にも興味を惹くような資料を展示した。

(4) 移動図書館

事業名	実施日・会場等	実施状況	参加人数等	備考
はまゆう号巡回	通年 個人貸出 31箇所 団体貸出 48箇所	新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながら運行	巡回日数 197日	広域にわたる図書館サービスの提供に努めた。
公園 de 読書	5月4日(祝水) 11月20日(日)	中央公園にて移動図書館「はまゆう号」所蔵の図書等を展示	295人 455人	官民協働での取り組みを行い、新たな利用者拡大に努めた。

(5) 共通

事業名	実施日・会場等	実施状況	参加人数等	備考
第6回図書館まつり	5月3日(祝火) 5月4日(祝水) 5月5日(祝木)	・図書館まつりクイズ &スタンプラリー ・子ども向け上映会 ・図書館員おすすめ本 ・特別展示 ・写真展示 ・みつけて! SABON ちゃん	844人 750人 710人	感染対策を行いながらのイベント開催のため出演者の募集を行わず、図書館主催のイベントのみ行った。
雑誌のリサイクル市	10月6日(木) 10月8日(土)	図書館所蔵の除籍対象となった雑誌を希望者へ配布を行った(視聴覚室)	41名 42名	
夏休み図書館探検ツアー	7月22日(土)	午前10名午後10名で小学校高学年を対象に館内の見学を行った。	20人	感染対策として少人数で2回見学を行った。
少年科学館プラネタリウムイベント「クイズで楽しむ星の王子さま」	2月19日(日) 少年科学館プラネタリウム「星きらり」	『星の王子さま』のプラネタリウム番組に合わせ、「サン・テグジュペリ」と『星の王子さま』に関するアニメーションを実施。	47人	・昨年度実績 30人
図書館職員のおすすめ本の紹介(階段展示)	通年	毎月17冊の本の紹介を階段室壁に展示した。	204冊	図書利用の促進のため、新刊及び既刊の紹介を実施した。

(6) 西九州させぼ広域都市圏事業

事業名	実施日・会場等	実施状況	参加人数等	備考
利用者登録・貸出	通年 (佐世保市・松浦市・佐々町・川棚町・波佐見町・東彼杵町・小値賀町)	佐世保市と連携市町相互間で利用者登録・貸出を行った。	有効登録者数 536 人のべ貸出者数 2,123 人。貸出冊数 8,517 冊。	・昨年度実績 有効登録者数 561 人のべ貸出者数 2,883 人。 貸出冊数 10,928 冊。
配送サービス	毎月 2 回 (年 24 回実施) (佐世保市・松浦市・伊万里市・佐々町・川棚町・波佐見町・東彼杵町・有田町)	地元図書館での本の返却サービスと連携市町相互間での相互貸借資料の配送サービスを行った。	807 冊 平均 33 冊 (内訳：貸出 186 冊 返却 621 冊)	・昨年度実績 1,083 冊 平均 45 冊 (内訳：貸出 198 冊 返却 885 冊)
図書館相互レベルアップ事業	11 月 13 日 (日) 松浦市生涯学習センターホール (佐世保市・松浦市・伊万里市・佐々町・波佐見町)	一般、学生、図書館職員、テーマに興味のある方を対象。 テレビ番組リサーチャー 喜多あおい氏を講師として、「必要な情報を手に入れる プロのコツ」をテーマに講演会を実施。	25 人	・昨年度実績 55 人
図書館相互レベルアップ事業	1 月 29 日 (日) 山澄地区コミュニティセンター講座室 (佐世保市・松浦市・伊万里市・佐々町・波佐見町)	連携市町の図書館職員、利用者等を対象。 専修大学文学部教授 野口武悟氏を講師として、「読書から誰一人取り残さないために～私たちが考えたいこと、できること～」をテーマに講演会を実施	14 人	・昨年度実績 32 人

■評価・改善策等

令和4年度は、感染レベル毎に新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を講じながら、中止の判断を行わず、可能な限り図書館サービスの提供やイベントの開催を行いました。

そのため、来館者は、令和3年度に比べ約27,000人の増となりましたが、貸出者数・貸出冊数ともに減少しました。

新たな利用者を増やすために、民間イベントに移動図書館を参加させるなど、読書に関心がない方へ各種広報などを講じていく必要があります。

また、令和3年10月から開始した電子図書館サービスは、令和5年3月末時点で10,259冊のコンテンツがあります、貸出回数3,367件、閲覧件数は9,086件を昨年度よりも増加しています。引き続き、コンテンツの充実を図り、魅力あるサービスとして多くの方に利用して頂けるよう広報等に力を入れていく必要があります。

施設管理においては、外壁工事を行いました。建設から30年以上経過し施設の老朽化が進んでおりますので、快適な読書環境を提供するために維持管理に気を配っていく必要があります。

今後は、新型コロナウイルスバスター感染症が5類感染症へ移行したことを受け、市民の読書活動の拠点としてサービスの充実を図り、更なる利用者拡大に努めていく必要があります。